

漁海況情報

平成 28 年 10 月 25 日 第 14 号 (通巻 595 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク ホームページ】

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【ヨコワ（クロマグロ幼魚）の漁況予報】

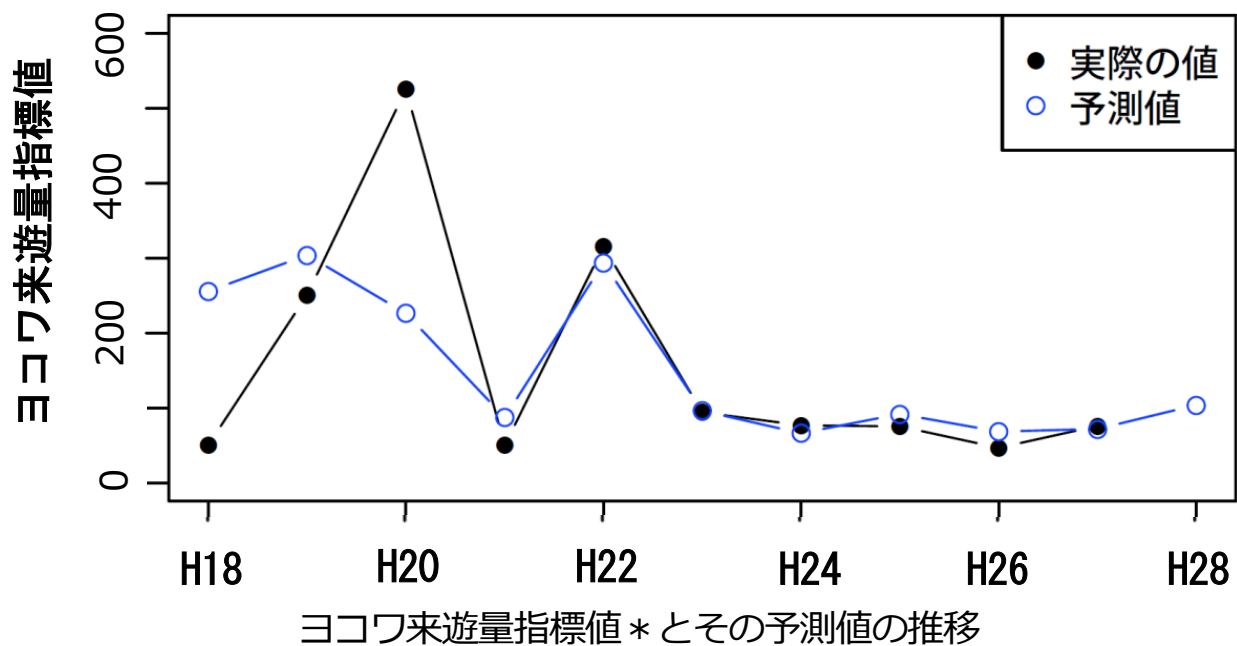
山口県日本海への、今期（11 月～翌年 2 月）のヨコワ来遊量は昨年を上回るでしょう。

【予報の根拠】

今年夏の高知県ヨコワ漁獲量は、不漁傾向が続いている平成 23 年以降では、最高値となる状況でした。高知県のヨコワ漁獲量から予測される今期（11 月～翌 2 月）のヨコワ来遊量指標値は昨年同期を上回ると計算されました。

また、島根県隠岐での秋季ヨコワ漁獲量の数値はまだ得られておりませんが、現時点では好調との情報を得ております。

これらのことから、今期のヨコワ来遊量は昨年を上回ると考えられます。



* 萩市場の 11 月～翌年 2 月県内ヨコワひき縄船水揚量

【予報の考え方】

山口県日本海におけるヨコワ漁は、その年の初夏に沖縄周辺で生まれた稚魚が日本海に入って成長した群と、その年の夏に日本海で生まれた稚魚が成長した群が混ざったものを漁獲していると考えられます。

山口県よりも早い時期に漁獲される他海域でのヨコワ漁獲時期と漁獲サイズの関係から、高知県で夏季に養殖種苗用として漁獲されるヨコワの漁獲量は、沖縄周辺生まれ群の来遊量の指標になると考えられます。また、島根県隠岐で秋季に養殖種苗用として漁獲されるヨコワの漁獲量は、日本海生まれ群の指標になると考えられます。

上記のうち、山口で例年ヨコワ漁が始まる 11 月までに漁獲量データが得られるのは、高知県のヨコワ漁だけであるため、高知県の夏季養殖用ヨコワ漁獲尾数から来遊量の水準を推定しました。

※ 今回の予報に用いたデータの一部は、水産庁委託事業：国際漁業資源評価調査・情報提供委託事業によって得られました。